

第40回 西原町陸上競技大会実施要項

1. 趣 旨 広く町民にスポーツを普及してスポーツ精神の高揚を図り、併せて町民の健康を推進し、町民生活を明るくより豊かにする。
2. 主 催 西原町体育協会
3. 後 援 西原町・西原町教育委員会・西原町議会(申請中)
4. 日 時 令和元年9月7日(土) 競技開始：午後6時30分 予備日：9月14日(土)
令和元年9月8日(日) 開会式：午前8時30分 予備日：9月15日(日)
5. 会 場 西原町民陸上競技場
6. 競技種目
 - (1) 一般男子(15種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、4×100mR
4×400mR、走高跳、三段跳、走幅跳、砲丸投(7.260kg)、円盤投、やり投
 - (2) 一般女子(10種目)
100m、200m、400m、800m、4×100mR
走高跳、走幅跳、砲丸投(4.000kg)、円盤投、やり投
 - (3) 壮年の部(19種目)
 - ア. 30才以上
100m(男・女)、1500m、走高跳、走幅跳、砲丸投(7.260kg)、円盤投
 - イ. 40才以上
100m(男・女)、800m、走高跳、走幅跳、砲丸投(7.260kg)、円盤投
 - ウ. 50才以上
100m、砲丸投(6.000kg)
 - エ. 60才以上
100m
 - オ. 70才以上
60m
 - カ. 年齢別リレー
4×100mR(30代・40代・50代・60代)
 - (4) 児童生徒の部(11種目)
 - ア. 小学生の部
100m(男女)、6×100mR(男女)、走高跳(男女)
 - イ. 中学生の部
100m(男女)
男女混合4×200mR、ジャベリックスロー(男女)
7. 参加資格
 - (1) 本籍地又は、住民登録地のいずれかから参加できる。
 - (2) 年齢超過の為、県高体連の陸上競技大会に出場できない者は、この大会に出場できる。
 - (3) 年齢は満年齢として、令和元年11月23日(土)を基準とする。

- (4) 30才以上(壮年の部)の者は、一般の部に出場することはできるが、両方兼ねて出場することはできない。また、壮年の部は30代、40代、50代、60代、70代の5つ(女子は30代、40代の2つ)の категорияに分かれ、年齢の高いカテゴリーの者が、若いカテゴリーに出場することはできるが、複数のカテゴリーを兼ねて出場することはできない。
- (5) 大学生は一般の部に出場できる。
- (6) 一般男女・壮年の部への登録人数が5人以上の自治会は1名の競技役員を出すこと。

8. 競技規則及び競技方法

- (1) 令和元年度日本陸上競技連盟の競技規則及び、要項説明会での申合せ事項を適用する。
- (2) 各区対抗とする。(男子、女子、総合、夏季総合)※小学生・中学生の得点は陸上総合にのみ反映する。
- (3) トラック種目について
 - * 予選通過は次の通りとする。(ア～エ)
 - ア. 予選組数が2組の場合は、4着までとする。
 - イ. 予選組数が3組の場合は、2着+2する。(+2とは、3着以下の選手でタイムの早い順に2名)
 - ウ. 予選組数が4組の場合は、2着までとする。
 - エ. 個人種目でエントリーが8チーム以内の場合には、予選の時間で決勝を行う。但し、リレー種目においては、決勝の時間で行う。
 - オ. 小学生リレーの順位は、タイムレースにて決定する。
 - カ. 中学生リレーの順位は、タイムレースにて決定する。
 - キ. 小学生100mの順位は、タイムレースにて決定する。
 - ク. 中学生100mの順位は、タイムレースにて決定する。
 - ケ. 70才以上60mの順位は、タイムレースにて決定する。
- (4) フィールド競技について
 - ア. 走高跳のバーの上げ方は、下表のとおりとする。
 - ※ 競技進行により変更する可能性があります。

| 種目区分 | | 練習 | 開始 | 上げ幅 |
|------|-------|--------|--------|-----|
| 走高跳 | 一般男子 | 1m30cm | 1m35cm | 5cm |
| | 30代 | 1m25cm | 1m30cm | 5cm |
| | 40代 | 1m20cm | 1m25cm | 5cm |
| | 女子 | 90cm | 95cm | 5cm |
| | 小学生男子 | 90cm | 90cm | 5cm |
| | 小学生女子 | 90cm | 90cm | 5cm |

- イ. フィールド競技の試技数はすべて3回とする。
- ※ 走幅跳、三段跳、走高跳、円盤投、砲丸投、やり投、ジャベリックスロー

9. チーム編成

- (1) 個人種目は1人2種目以内とし、リレーはその限りではない。
- (2) 年齢別リレーは30代1名、40代1名、50代1名、60代1名で編成し、年齢の若い順に継走する。
- (3) リレーは、1チーム6名を記載するものとする。但し年齢別リレーは、30代2名、40代2名、50代2名、60代2名の計8名を記載することができる。
- (4) 出場種目は各チーム1名とし、リレーは1組とする。
 - ※ 但し、5000m、10000mは各種目2名以内とする。
- (5) 小学生リレーは、男女各1チームとし、小学生1年生から6年生まで各1名の6名で編成する。

- (6) 小学生リレーは、低学年から順に継走する。各学年補員を含め2名の計12名まで記載することができる。チーム編成において担当学年がない場合は下の学年の児童で編成する。
- (7) 中学生リレーは、男女混合4×200mR。男女各2名で編成し、女子からスタートする。
- (8) 一般男子4×400mRにおいて、中・高校生及び壮年の参加も認める。但し、中・高校生は2名までとする。
- (9) 一般女子4×100mRにおいて、中・高校生及び壮年の参加も認める。但し、中・高校生は2名までとする。

10. 成績採点方法

- (1) 各種目の得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。※ 1行政区から2名以上出場する種目(5000m・10000m)についても、順位どおりに得点を与える。
- (2) 5000m及び10000mについては、競技の進行上制限タイムを設ける。5000mは30分以内、10000mは60分以内。制限タイムを越えた場合は競技中であっても競技を終了する。その場合、8位以内走行中であっても得点を与えない。

11. ナンバーカード

ランニングシャツの前の方に行政区名を入れ、前後2ヶ所に指定の大きさ(縦18cm×横25cm)でナンバーカードをつける。各区の番号は以下の通りとする。

- | | | | |
|-----------|----------|------------|------------|
| 1. 幸地 | 2. 幸地ハイツ | 3. 棚原 | 4. 徳佐田 |
| 5. 森川 | 6. 千原 | 7. 上原 | 8. 翁長 |
| 9. 坂田 | 10. 呉屋 | 11. 津花波 | 12. 西原台団地 |
| 13. 小橋川 | 14. 内間 | 15. 内間団地 | 16. 掛保久 |
| 17. 嘉手苺 | 18. 小那覇 | 19. 平園 | 20. 兼久 |
| 21. 与那城 | 22. 美咲 | 23. 我謝 | 24. 西原ハイツ |
| 25. 安室 | 26. 桃原 | 27. 池田 | 28. 小波津 |
| 29. 小波津団地 | 30. 西原団地 | 31. 幸地高層住宅 | 32. 坂田高層住宅 |

- 12. 表彰 個人種目並びにリレー種目、団体(男子の部、女子の部、陸上総合の部)の各3位まで賞状を授与する。なお、団体の部の優勝チームには優勝旗と優勝楯(又はトロフィー)を授与する(優勝旗は毎年返還)。

- 13. 申込み 西原町体育協会の定める所定の用紙に該当事項を明記し、8月5日(月)午後5時までに西原町体育協会事務局(西原町民体育館内)に参加料及び保険料と共に提出すること。
※ 申込書には自治会長等印を確実に押印すること。

- 14. 最終変更届 令和元年8月13日(火)午後5時まで
TEL : 945-8095 FAX : 945-8096
Mail : gym@town.nishihara.okinawa.jp
担当 : 天願

- 15. 参加料 1チーム1,000円を名簿提出時に納入する。

- 16. 保険料 大会に参加する選手1名あたり200円を名簿提出時に納入する。

17. 注意事項 各区のテントなどは、指定された場所に9月7日(土)から設営できる。
※グラウンド内への車輛の進入は、絶対に行わないこと。
※基本のテントスペースは幅15m(2×3間テント2張分+ α)です。大型のテントを設置予定の場合は申込の際に事務局に申し出てください。ただし、テント数は1チーム2張までとします。

18. 申合せ事項

- (1) 開会式の服装は、ランニングシャツとトレーニングパンツとし、靴はアップシューズを使用すること(各区必ず10名以上開会式に参加すること)。
 - (2) 競技者の服装は、ナンバーカード付のランニングシャツと短パン(トレーニングパンツ可)とする。
 - (3) 選手は自分の出場競技開始時刻30分前までに受付を済ませなければならない。
 - ア. 点呼は競技開始30分前から始めて20分前までとし、点呼に遅れた者は棄権とみなす。
 - ※ 点検事項:ユニフォームのナンバーカード・スパイクピンの長さ。
 - イ. 尚、受付を済ませた選手は、そのまま選手控え室(テント)に待機し、選手誘導員の指示に従うこと。
- ※ 出場が出来なくなった種目、選手は速やかに受付まで連絡すること。
- (4) 大会当日の選手変更は、競技によって起こった事故など不可抗力の際とし、審判長の許可を得て登録選手より行う。変更は競技の40分前までとする。
 - (5) 招集場所から出発線、跳躍、投てき場へ行く場合は、必ず選手誘導員の指示に従うこと。
 - (6) プログラムに変更がない限り、選手の呼び出しは行なわない。
 - (7) 各種目とも決勝競技終了後10分以内に表彰を行うので、3位までの入賞者はただちに被表彰者控室で待機すること。
 - (8) 他の種目を兼ねて出場する場合は、予め受付係に申し出ておくこと。
 - ※ 両種目同時に行われる場合は、トラック種目を優先して行う
 - (9) 抗議はその競技終了後10分以内に監督を通じて大会本部に行う。
 - (10) 競技者としてふさわしくない言動があった者には、退場を命ずることもある。
 - (11) 場内の整理は、各区で責任をもって行う。(後始末も含む)
 - (12) 第47回中頭郡陸上競技大会派遣選手の選考を兼ねる為、申込書には必ず電話番号を記載すること。また、本大会での選手紹介アナウンスや表彰の為、氏名のフリガナも正確に記載すること。
 - (13) リレーメンバーに1名でも参加資格に反した者が出場した場合は、そのチームは失格とする。
 - (14) 登録されていない選手が競技をした場合は失格とする。
 - (15) 競技進行状況により午後の日程に変更が生じる場合があります。
 - (16) 競技中は、シューズを履く事。また小学生のスパイクの使用を禁止する。(裸足禁止)
 - (17) 使用するスパイクピンは9mm以下、フィールドについては12mm以下とする。
 - ※ オールウェザー用(平行ピン)のみを使用する。
 - (18) 10000mのみ9月7日(土)に競技を行う。

* 中頭郡陸上競技大会

日 時 令和元年10月20日(日) 午前9時00分
予備日 令和元年10月27日(日)
会 場 嘉手納町陸上競技場

注 意 点

- ①. 壮年の部については、30代、40代、50代、60代、70代の5つ（女子は30代と40代の2つ）の категорияに分かれ、年齢の高い categoryの者が、若い categoryに出場することはできませんが、複数の categoryを兼ねて出場することはできません。
★例えば、55歳の者が、40代の種目にエントリーした場合、50代や30代の種目にエントリーすることはできません。壮年の対象者が、一般の部にエントリーした場合も、同様です。
- ②. 本大会は令和元年度日本陸上競技連盟の競技規則を適用するため、スタートのフライングについては、1度でもフライングをすると即失格になります。一昨年までは、2回目にフライングをした選手が失格でしたが第38回大会より変更になっていますので注意して下さい。
- ③. フィールド競技(走高跳を除く)の試技数は全て3回です。(第37回大会より試技数を減らしています)
- ④. 裸足での競技参加は禁止です。スパイクを使用する場合は、オールウェザー競技場専用のピン(平行ピン)を使用して下さい。また、小学生のスパイク使用は禁止します。
- ⑤. 一般男女・壮年の部への登録人数が5名以上の行政区は1名の競技役員を出してください(大会参加要件になります)。昨年度実施した、2名以上の役員を出した行政区への得点加算はありませんので、1名のみ協力をお願いします。
- ⑥. 登録されていない選手が競技をした場合は失格となります。競技進行の妨げにもなりますので十分注意して下さい。
- ⑦. 37回大会(平成28年度)より参加点は廃止しています。